科目名	リーディング・スキルズ		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	2Aクラス
開講期	後期	必修・選択の別	選必,選択
授業形態		単 位 数	2
資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語			

科目の性格

本科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT、ビジネス情報、現代社会コースにおける選択科目、およびマスメディアコースにおける選択必修科目で、英語での受信力・発信力の基礎となるリーディング・スキルズを養成することを目的としている。

科目の概要

授業では、近年国際的な注目を集めている日本のポップカルチャーに関する文章を取り上げる。各回で、リーディングの基礎となるボキャブラリーや文法事項を扱い、それらの文法知識を、ある程度の長さのある英文解釈に応用する。授業計画には、各回で扱う文法項目を挙げている。

学修目標

英語力養成のために、予習・復習は不可欠である。テキストには事前に目を通し、積極的な態度で授業に参加してほしい

- 1.授業で扱う英文を読み取り、概要を把握することができる。
- 2. 重要なボキャブラリーを習得する。(毎回単語テストを実施する。)
- 3. 英語の受信力・発信力養成における国際的な視野の重要性を理解する。

内容

1	イントロダクション
2	英語の文型と種類
3	品詞と代名詞
4	関係代名詞/関係副詞
5	受動態
6	仮定法(1)
7	仮定法(2)
8	比較
9	助動詞
10	分詞
11	不定詞
12	総合問題(1)
13	総合問題(2)
14	総合問題(3)
15	まとめ

評価

期末試験(50%)、単語テスト(20%)、平常点[課題提出、授業態度](30%)により評価を行い、60点以上を 合格とする。合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】プリントを配布する。

【参考図書・辞書等】授業で適宜紹介する。

リーディング・スキルズ 科目名 担当教員名 島村 豊博 ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 4 ク ラ ス 2Bクラス 開 講 期 後期 必修・選択の別 選択,選必 授業形態 単 位 数 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

資格関係

本科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT、ビジネス情報、現代社会コースにおける選択科目、およびマスメディア コースにおける選択必修科目で、英語での受信力・発信力の基礎となるリーディング・スキルズを養成することを目的とし ている。

科目の概要および 学修目標

エッセイ、フィクション、時事、評論、自伝などさまざまな分野の中から選ばれた英文を、一字一句おろそかにしない分 析的な精読と、文全体の内容や要点を素早くおさえ細部より大意をつかむ速読といった、読む内容によって自在に読書法が 変えられる読解力をつけることを狙い、2種類の教材を使います。教室では主として名文と言われるような味わい深い英文 の精読を、家庭では速読で多くの英文を読むようにします。

内容

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 Anne Morrow Lindbergh: Gift from the Sea (海からの贈りもの)
- 第3回 Anne Morrow Lindbergh: Gift from the Sea
- 第4回 Jack Canfield and Mar Victor Hansen, eds.:Chicekn Soup for the Soul(こころのちきんすーぷ)
- 第5回 Jack Canfield and Mar Victor Hansen, eds.:Chicekn Soup for the Soul
- 第6回 Helen Keller: The Story of My Life(ヘレン・ケラー自伝)
- 第7回 Helen Keller: The Story of My Life
- 第8回 Anne Sullivan: Miss Sullivan's Letter (サリヴァン先生の手紙)
- 第9回 Anne Sullivan: Miss Sullivan's Letter
- 第10回 Bertrand Russell: The Conquest of Happiness (幸福論)
- 第11回 Bertrand Russell: The Conquest of Happiness
- 第12回 Albert Einstein: Out of My Later Years (アインシュタイン 晩年を想う)
- 第13回 Albert Einstein: Out of My Later Years
- 第14回 Albert Einstein: Out of My Later Years
- 第15回 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

定期試験:60% 平常点:40%(「平常点」とは定期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書:プリントを配布します。

推薦書:「こころの音読」齊藤兆史著、講談社インターナショナル

エッセイ・ライティング 名 目 担当教員名 宮本 正治 ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラス 2Aクラス 期 後期 必修・選択の別 選択,選必 開講 授業形態 単 位 数

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語が国際語となっている現在、社会で活躍するためには英語で自分の意見を表現する力が求められます。そこでこの授業では、ひとつのまとまった内容を英語で書く訓練をすることを目的とします。もちろん、まとまった内容を表現するためには、ある程度の長さのパラグラフを書く必要がでてきます。一文一文を文法的に書くことに加えて、英文エッセイにおけるパラグラフの概念を学び、論理的な文章を書くことをめざします。

高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

内容

資格関係

英文では論理的な思考が重視されます。そのため、英語で書かれる文章のパターンは論理の流れにしたがうことが多くなります。逆に言うと、英文エッセイのパターンに習熟していれば、論理展開のしっかりした文章を書くことができるわけです。授業では、「意見と理由」「観察と分析」「実験と結果」「賛成と反対」「比較と対比」「分類」「指示」「歴史」「原因と結果」などのパターンを取り上げ、それぞれの文章に応じた書き方を練習していきます。また、教室での演習に加えて、課題を行うことによって、実践的な英文読解のスキルを身につけていきます。

第1週:ガイダンス

第2週:Unit 1: Conclusions/Reasons(Model Essay) 第3週:Unit 1: Conclusions/Reasons(Original Essay)

第4週:Unit 2: Analysis(Model Essay)

第5週:Unit 2: Analysis(Original Essay)

第6週:Unit 3: Theory/Proof(Model Essay)

第7週:Unit 3: Theory/Proof(Original Essay)

第8週:Unit 4: Controversy(Model Essay)

第9週:Unit 4: Controversy(Original Essay)

第10週:Unit 5: Comparison/Contrast(Model Essay)

第11週:Unit 5: Comparison/Contrast(Original Essay)

第12週:Unit 7: Instructions(Model Essay)

第13週:Unit 7: Instructions(Oiginal Essay)

第14週:Unit 8: Chronological Order(Model Essay)

第15週:まとめ

評価

期末テスト50%、平常点(課題、参加態度)50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ(改訂版)』(石谷由美子他、南雲堂、1900円+税)

科目名	エッセイ・ライティング		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	2Bクラス
開講期	後期	必修・選択の別	選必,選択
授業形態		単 位 数	2
資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語			

(科目の性格・概要)この科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT、ビジネス情報、現代社会コースにおける選択科目、およびマスメディアコースにおける選択必修科目で、英語での発信力の基礎となるライティング力を養成することを目的としています。

(学修目標)英文エッセイとはいかなるものかを学び、英文エッセイを書くことを試みることで、語彙力、文法力、英作文力、英語表現力が伸びるのはもちろんのことですが、英語的な発想や英語の論理、英文の構造も理解することができ、英文 読解力や聴解力(=聞いて理解する力)の向上にもつながります。

内容

以下のような段階を踏み、英文エッセイを書けるようになることを目指してもらいます。

語彙、文法の復習などの確認=>一つの英文を正しく書く=>まとまった内容を持つパラグラフ(= 段落)を書く=>エッセイを書く

教科書は、MasashiとJackが交わす手紙とメールを中心として、英文エッセイの書き方を学ぶというものです。 メール、手紙や日常会話でそのまま使えそうな英文を書く練習から始め、段階を追って英文エッセイとしてのまとまりのある文章に挑戦してもらいます。

このように進めますので、たとえ基本的な英語力に不安があっても、授業に真剣に取り組む気があれば大丈夫です。また、 英文エッセイの書き方を学ぶ過程で、会話力や手紙、メールを書く力も付けることができます。分からないことがあれば、 基本的なことでも何でも、遠慮なく言ってください。

(授業進行予定)第1回 オリエンテーション (授業進行予定は変更の可能性もあります。オリエンテーションで詳しいことをお話しします。)/ 英文エッセイとは?第2回 Unit1~3 現在・過去・未来のことを英語で表現 第3回 Unit 4~5 進行形、完了形を使った文 第4回 Unit 6~8-1 助動詞・動詞・名詞・代名詞・形容 詞・副詞・前置詞を正しく使う 第5回 Unit6~8-2 第6回 Unit 9 接続詞を使う-1 / パラグラフに挑戦(1) Topic Sentenceとは? 第7回 Unit 10 接続詞を使う-2 / パラグラフに挑戦(2) Supporting Sentenceとは? 第8回 Unit 11 関係詞を使って複雑な内容の文を書く/ パラグラフに挑戦(3) Concluding Sentenceとは? 第9回 Unit 12 間投詞の役割 / パラグラフからエッセイへ 第10回 Unit 13比較して論を進める/論旨明解なエッセイを書こう!(1) Thesis Statement とは? Introductory Paragraph とは? 第11回 Unit 14 仮定して論を進める/論旨明解なエッセイを書こう!(2) Concluding Pa

ragraphとは?第12回 Unit 15 Review これまで学習したことを踏まえてエッセイを書く-1第

13回 これまで学習したことを踏まえてエッセイを書く-2 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験:50%(2) 平常点:50%(「平常点」とは定期試験以外のテスト、提出物、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)大園弘・Andrew Zitzmann『手紙とメールの読解で学ぶライティング・スキルズ入門』(CD付1900円、南雲堂)(フジショップ扱い)その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物(電子辞書でない場合は英和)を第1回目から持って来てください。 (推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	ニュース・リスニング		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	クラス	1Aクラス
開講期	前期	必修・選択の別	選必,選択
授業形態		単 位 数	2
資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語			

科目の性格

本科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT、ビジネス情報、現代社会コースにおける選択科目、およびマスメディアコースにおける選択必修科目で、英語での受信力・発信力の基礎となるリスニング力を養成することを目的としている。

科目の概要

全15回の授業では、おもに、現代の日本を海外に紹介する番組(NHK衛生放送)を扱う。各回で、ニュース英語のリスニングに必要なボキャブラリーや重要構文などを確認する。それらの知識に基づき、視聴覚メディアから英語を総合的に理解するスキルを習得することを目指す。

学修目標

英語力養成のために、予習・復習は不可欠である。テキストには事前に目を通し、積極的な態度で授業に参加してほしい。

- 1.授業で扱う英語ニュースを聞き取り、要点を把握することができる。
- 2. 重要なボキャブラリーを習得する。(毎回単語テストを実施する。)
- 3. 英語の受信力・発信力養成における国際的な視野の重要性を理解する。

内容

指定の教科書に基づき、以下のスケジュールで授業を行う。

1	イントロダクション
2	Unit1 Recruitment Rethink
3	Unit2 Less Is More
4	Unit3 Rising Above Disaster
5	Unit4 Unfolding Opportunities
6	Unit5 Provocative Protection
7	Unit6 Inner Vision
8	Unit7 Noteworthy Trend
9	Unit8 Catching Consumers
10	Unit9 Toward Alternatives
11	Unit10 Her True Colors
12	Unit11 Clean Cut Vegetables
13	Unit12 Dining and Signing
14	Unit13 High-tech Helpers
15	まとめ

期末試験(60%)、単語テスト(20%)、平常点[課題提出、授業態度](20%)により評価を行い、60点以上を 合格とする。合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山崎達朗・他著 『What'on Japan 7』金星堂

【参考図書・辞書等】授業で適宜紹介する。

科目名	ニュース・リスニング		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	1Bクラス
開講期	前期	必修・選択の別	選必,選択
授業形態		単 位 数	2
資格関係	資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語		

(科目の性質・概要)

この科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT・ビジネス情報・現代社会コースにおける選択科目、およびマスメディアコースにおける選択必修科目で、英語での受信力・発信力の基礎となるリスニング力を養成することを目的としています。

(学修目標)

- (1)映像を見ながら、ニュースのような生きた英語を聞いて理解できるようになることを目指します。
- (2) そのために必要な英語力の強化を目指します。

内容

VOA(Voice of America)のSpecial Englishを映像を見ながら聞いて、リスニング

力を養成します。VOA はアメリカ国営放送で、Special Englishは英語が母国語でない人々のためのものです。原則として主要基本語1500語で構成され、スピードもゆっくりめで聞き取りやすいです。ですから、この授業に真剣に取り組めば、語彙力などの英語の基本を鍛えつつ、リスニング力を高めることができるので、ニュースだけではなく映画などにも、字幕なしで挑戦できるようになります。そして、将来的には会話力の向上やTOEICなどにも役立つはずです。

この授業では、VOA のSpecial Englishのなかでも、「クイズ番組」、「フードスタイリストという 仕事」、「ゲーム」など親しみやすい内容のものを取り上げ、映像を見ながら勉強しますから、楽しめると思います。 基本的なことでも何でも、分からないことは遠慮なく言ってください

(1)授業内容が理解できていればできるような練習問題やリスニング問題などを、原則としてほぼ毎回行い、提出してもらいます。復習をしていないといけません。(2)半期で1回から3回程度、知識の定着のためのテストを行う予定です。 その場合は事前に予告します。(3)課題も出します。

以上(1)(2)(3)と授業への参加度が平常点(50%)となります。定期試験(50%)も行い、返却して解説します。

(授業進行予定)第1回オリエンテーション (授業進行予定は変更の可能性もあります。オリエンテーションで詳しいことをお話しします。)/ 第2回American Buddhists(1)/ 第3回American Buddh

ists(2)/ 第4回Quiz Show(1)/ 第5回Quiz Show(2)/ 第6回Food Styl

ist(1)/ 第7回Food Stylist(2)/ 第8回Video Gamers(1)/ 第9回Vide

o Gamers(2)/ 第10回Coral Reefs/ 第11回Ocean Plastic/ 第12回Wo

men's Football/ 第13回Rainforest/ 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験:50%(2) 平常点:50%(「平常点」とは定期試験以外のテスト、提出物、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)John S. Lander『イングリシュ・モザイク VOA-TV スペシャル・イングリシュ』 (18 00円、朝日出版社) (フジショップ扱い)その他、プリント。

(辞書)今お持ちの辞書を第1回目から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

 科 目 名
 インターネット英語

 担当教員名
 向後 朋美

 ナンバリング
 学 科 社会情報学部-実践英語科目群

 学 年 4
 クラス

 開 講 期 前期
 必修・選択の別 選必,選択

 授業 形態
 単 位 数 2

 資 格 関係
 英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は社会情報学部コミュニケーション学科「実践英語科目群」の選択科目で、この科目群からすでに2科目修得している学生は、自由科目に含めることができます。 実際にウェブサイトを閲覧しながら生きた英語に触れ、英語で情報を発信するスキルを学びます。 簡単なウェッブサイトを自分で読み、簡単なコメントが書けることを目標とします。受講者は、毎回、教科書を予習して出席してください。原則として、毎回全員が授業での発言が求められ、毎回復習の小テストがあります。また、定期的なウェッブサイトレポートの提出を求められます。

内容

$\overline{}$	
1	Search Engine
2	Social Networking
3	Online English
4	Cooking
5	各自が探してきたウェップサイトの発表(1)
6	Sports
7	Weather Forecast
8	Music
9	Art
10	各自が探してきたウェップサイトの発表(2)
11	Famous People
12	Movies
13	News
14	World Heritage
15	まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。

(1) 期末試験: 60%

(2) 平常点: 40% (小テスト(毎週)、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

津久井良充ほか編、Internet English(世界のウェブサイトを開いて英語を使おう), 弓プレス, 1900円+税.

 科目名
 オフィス英語

 担当教員名
 宮崎順子

 ナンバリング
 学科 社会情報学部-実践英語科目群

 学年4
 クラス 2Aクラス

 開講期後期
 必修・選択の別選必,選択,必修*

 授業形態
 単位数

 資格関係
 英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、社会情報学部の実践英語科目群のうちの選択科目で、ビジネス英語を基礎から学習するクラスです。

ビジネスの世界で必要とされる英語力を養成することを目標とします。

様々なビジネスの場面で役立つ会話表現や英文ビジネス文書に関する基礎知識を習得し、実際に活用できるようになることを目指します。

内容

各トピックに関連した実用的な会話を聞いて、ビジネス英語特有の表現や語彙を学習します。また、ビジネスレター・電子メール・ファックス等で用いられる文体や形式を学習し、問題演習を通してビジネス文書に慣れるようにしていきます。必要に応じて、基本的な文法事項等について解説を加えていきます。3~4週ごとに単語や表現等の小テストを実施します。

各自予習・復習をして、積極的に授業に参加してください。

1	ビジネス通信の基本 手紙
2	ビジネス通信の基本 ファックス
3	ビジネス通信の基本 電子メール・電話
4	社交関係の英語 面会の申し入れ
5	社交関係の英語 ホテルの予約
6	社交関係の英語 オフィスの移転通知・支店の開設案内
7	社交関係の英語 レセプションへの招待
8	社交関係の英語 資料の送付依頼
9	社内の英語 会議の通知
10	社内の英語 物品の購入
11	社内の英語 日程の中間報告
12	取引関係の英語 引合い
13	取引関係の英語 注文
14	雇用関係の英語 履歴書・応募の手紙
15	まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1)期末試験:60%

(2) 平常点: 40%(小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】豊田暁『Essentials of Global Business English ビジネス英語エッセンシャルズ 』南雲堂 【参考図書・辞典等】授業で適宜紹介します。

 科目名
 オフィス英語

 担当教員名
 設楽 優子

 ナンバリング
 学科
 社会情報学部-実践英語科目群

 学年4
 クラス 2Bクラス

 開講期後期
 必修・選択の別 選必,選択,必修*

 授業形態
 単位数 2

 資格関係
 英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は社会情報学部実践英語科目の一つで、英語教職課程の中では、英語コミュニケーションのジャンルに分類されています。

ビジネス文書(レター、メール、議事録等)に親しみ、関連語彙を正しい発音で習得します。

ビジネス英語では、分かりやすさを重んじます。書きことばだけでなく、発音も重視しながら、理解を速やかに表現へとつなげられるように練習します。

内容

各回の最初にビジネス英語ならではの内容のレッスンを行い、時間に余裕があれば下記のように補足のレッスンを扱います。下記の表において()の中に入れたレッスンは、ビジネス英語とは必ずしも言えないものが多いのです。

教科書付属 C D の音声がついているレッスンもあれば、ついていないのもあるので、できるだけ、毎回CDも使用するようにします。

L. 1 [音声あり] (& L. 4) 数字(と英字新聞の基礎)
L. 6 (& L. 18 [音声あり]) 英字新聞のビジネス記事(と日常会話)
L. 7 (& L. 11 [音声あり]) 会社の役職名・部署名(と暗記用ビジネス例文(1))
L. 8 [音声あり] (& L. 19) 電話表現(と語彙強化基礎)
L. 9 (& L. 2 [音声あり]) ビジネス基礎語彙(と天気予報)
L. 10 [音声あり] (& L. 5 [音声あり]) ビジネス会話(と英字新聞中級)
L. 13 (& L. 3 [音声あり]) ビジネス文書基礎 (と裁判のニュース)
L. 14 (& L. 12 [音声あり]) ビジネス略語(と暗記用ビジネス例文(2))
L. 15 ビジネスレター (と復習音声L.8)
L. 16 ビジネスメール (と復習音声L.9)
L. 17 議事録など(と復習音声L.10)
L. 20 語彙強化中級(と復習音声L.11)
L. 21 語彙強化発展(と復習音声L.12)
まとめ
復習

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とする。

- (1) まとめの成果: 60%
- (2) 平常点: 40% (小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

[教科書] 小池直己・佐藤誠司 (2008)、『ニュース&ビジネス・サプリメント(_Media English for the Businessperson_)』、南雲堂。1,300円。

オーラル・コミュニケーション 名 目 アリス スウェンソン 担当教員名 ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラス 1Aクラス 期 前期 必修・選択の別 選択,必修*,選必 講 授業形態 位 資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the studen
t's speaking and listening level. By improving one's En
glish fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and spe aking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader i ssues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on sp eaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Within Your Reach, Cliffe, Svendson, Terada, Nanundo Pub.

オーラル・コミュニケーション 名 目 アリス スウェンソン 担当教員名 ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラス 1Cクラス 期 前期 必修・選択の別 選択,必修*,選必 講 授業形態 位 資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the studen
t's speaking and listening level. By improving one's En
glish fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and spe aking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader i ssues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on sp eaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Within Your Reach, Cliffe, Svendson, Terada, Nanundo Pub.

オーラル・コミュニケーション 目 名 担当教員名 アナ ウォーカー ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラス 1Bクラス 講 期 前期 必修・選択の別 選択,必修*,選必 授業形態 位 数 資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The focus will be on gaining confidence at speaking out

in English on a variety of topics, in particular Trave

I. Students will give a mini-presentation in English on a country of their choice.

内容

Introductions/Holidays

Unit 1 Spain

DVD: Spain

Unit 2 China

DVD: China

Unit 3 Peru

DVD: Peru

Unit 4 Tokyo

DVD: Tokyo

Unit 5 New York City

DVD: New York City

Unit 6 Antarctica

DVD: Antarctica

Unit 7 India

DVD: India

Presentations: A country of your choice

評価

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Globe Trotters by Carmella Lieske

Cengage Learning

オーラル・コミュニケーション 目 名 担当教員名 アナ ウォーカー ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラ ス 1Dクラス 講 期 前期 必修・選択の別 選択,必修*,選必 授業形態 位 数 資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The focus will be on gaining confidence at speaking out

in English on a variety of topics, in particular Trave

I. Students will give a mini-presentation in English on a country of their choice.

内容

Introductions/Holidays

Unit 1 Spain

DVD: Spain

Unit 2 China

DVD: China

Unit 3 Peru

DVD: Peru

Unit 4 Tokyo

DVD: Tokyo

Unit 5 New York City

DVD: New York City

Unit 6 Antarctica

DVD: Antarctica

Unit 7 India

DVD: India

Presentations: A country of your choice

評価

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Globe Trotters by Carmella Lieske

Cengage Learning

科目名時事英語

担当教員名 宮本 正治

ナンバリング

学 科 社会情報学部-実践英語科目群

学 年 4 クラス 1Aクラス

開講期前期 が修・選択の別 選択,選必

授業形態 単位数 2

資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

現在では、情報の多くが英語でやりとりされています。

この授業では、英字新聞やそのホームページに頻出する企業に焦点を当て、グローバル化した現代社会を読み解くための基本的な知識を英語で学びます。

必要に応じて、実際の英字新聞やホームページを閲覧します。

辞書を片手に、やさしい英字新聞が読めるようになること、および簡単なリスニングに慣れることが目標です。

選択科目ですので、以上のような内容に興味があり、自発的に情報を収集し、考える態度が望まれます。

内容

テキストには、日本でも知られている15のアメリカ企業を題材としたエッセイを使用します。

グローバル化した現代世界の様々な出来事や問題に対する知識、関心を深めながら読み進めていきます。

授業では、毎週1つの企業について読み、内容についてのリスニングを行います。

また、その企業について受講者各自が調査した内容を発表してもらう予定です。

第1週:ガイダンス

第2週:Unit 1: The Dodgers

第3週:Unit 2: Pepsi-Cola

第4週:Unit 3: IBM

第5週:Unit 4: Oreo

第6週:Unit 5: Hyatt

第7週:Unit 6: Yahoo!

第8週:Unit 7: The Chicago Bulls

第9週:Unit 8: Pizza Hut

第10週:Unit 9:Starbucks

第11週:Unit 10: Greyhound

第12週:Unit 11: Newsweek

第13週:unit 12: Gap

第14週:unit 13: Walmart

第15週:まとめ

受講者の関心の高いユニットから順次読めるよう調整したいと思います。

評価

参加態度50%

テスト50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『アメリカンドリームを継ぎし者たち』

トム・グディア、武末義信著、南雲堂、1600円

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

資格関係

本科目は、共通科目の実践英語科目のうち、DT、ビジネス情報における選択科目、現代社会コースにおける必修科目、およびマスメディアコースにおける選択必修科目で、時事的な諸問題を英語を通して理解できる読解力を、新聞、ネットや雑誌記事をはじめ社会のあらゆる諸相を扱ったエッセイを読むことで養成します。

高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

科目の概要および 学修目標

エッセイ、時事、評論、自伝などさまざまな分野の中から選ばれた英文を、一字一句おろそかにしない分析的な精読と、 文全体の内容や要点を素早くおさえ細部より大意をつかむ速読といった、読む内容によって自在に読書法が変えられる読解 力をつけることを狙い、2種類の教材を使います。教室では主として名文と言われるような味わい深い英文の精読を、家庭 では速読で多くの英文を読むようにします。

内容

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 Anne Morrow Lindbergh: Gift from the Sea (海からの贈りもの)
- 第3回 Anne Morrow Lindbergh: Gift from the Sea
- 第4回 Jack Canfield and Mar Victor Hansen, eds.:Chicekn Soup for the Soul(こころのちきんすーぷ)
- 第5回 Jack Canfield and Mar Victor Hansen, eds.:Chicekn Soup for the Soul
- 第6回 Helen Keller: The Story of My Life (ヘレン・ケラー自伝)
- 第7回 Helen Keller: The Story of My Life
- 第8回 Anne Sullivan: Miss Sullivan's Letter (サリヴァン先生の手紙)
- 第9回 Anne Sullivan: Miss Sullivan's Letter
- 第10回 Bertrand Russell: The Conquest of Happiness (幸福論)
- 第11回 Bertrand Russell: The Conquest of Happiness
- 第12回 Albert Einstein: Out of My Later Years (アインシュタイン 晩年を想う)
- 第13回 Albert Einstein: Out of My Later Years
- 第14回 Albert Einstein: Out of My Later Years
- 第15回 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

定期試験:60% 平常点:40%(「平常点」とは定期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書:プリントを配布します。

推薦書:「こころの音読」齊藤兆史著、講談社インターナショナル

科目名	シネマ英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	
開講期	後期	必修・選択の別	選必,選択
授業形態		単 位 数	2
資格関係	英語		

この科目は社会情報学部の実践英語科目の一つであり、社会情報学科デジタルテクノロジーコース、ビジネス情報コース、コミュニケーション学科現代社会コースにとっては選択科目、コミュニケーション学科マスメディアコースにとっては選択必修科目となります。

映画を字幕なしで聞き取れる力を養うことを目標に、英語の音変化の特徴を学び、映画を通して生きた英語に触れながら基礎的な英語力を養うとともに、英語の正しい学習法を知り、将来も主体的に学び続けていけるだけの素地を培うことを目指します。

内容

非常に易しい実写映画『ペイ・フォーワード』と『ナイトミュージアム』を使って、英語を学びます。教科書にはは、あらすじを書いた英文を読んだり、ききとり問題を解いたりすることにより、無理なく英語力を延ばす工夫がなされています。

1	_Pay It Forward_, Units 1 & 2 Introduction & Assignment
2	Unit 3 Put It Into Action!
3	Unit 4 Forgiveness
4	Unit 5 Exposure
5	Unit 6 Do It for Someone Else
6	Unit 7 Love and Courage
7	_Pay It Forward_ まとめ
8	_Night at the Museum_, Unit 8 Introduction
9	Unit 9 Responsibility
10	Unit 10 The First Night at the Museum
11	Unit 11 Getting Prepared
12	Unit 12 Man on a Mission
13	Unit 13 Conspiracy
14	Unit 14 Cooperation
15	_Night at the Museum_ まとめ

評価

まとめの成果を映画ごとに各50%、合計100%として評価し、60%以上を合格とします。

井村誠・中井英民・松田早恵・山本五郎・Matthew Caldwell・Damien Healy (2010)

,『映画で学ぶ大学英語の基礎 (_Step Up with Movie English_)』,金星堂。税別低下2,000円。

科目名	観光英語		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	2Aクラス
開講期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授業形態		単 位 数	2
資格関係	英語		

The goal of this class is the improvement of the studen
t's speaking and listening level. By improving one's En
glish fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and spe aking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader i ssues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on sp eaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Within Your Reach, Cliffe, Svendson, Terada, Nanundo Pub.

科目名	観光英語		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	4	ク ラ ス	2Bクラス
開講期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授業形態		単 位 数	2
資格関係	英語		

The goal of this class is the improvement of the studen
t's speaking and listening level. By improving one's En
glish fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and spe aking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader i ssues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on sp eaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Within Your Reach, Cliffe, Svendson, Terada, Nanundo Pub.

目 名 担当教員名 アナ ウォーカー ナンバリング 科 社会情報学部-実践英語科目群 年 ラス 2Cクラス 必修・選択の別 選必,選択 講 期 後期 授業形態 位 数 2

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語

Students will learn the conversational skills needed to communicate when travelling abroad. Students will give a mini-presentation in English on a country of their choice.

内容

Introductions/Holidays

Unit 1 Spain

資格関係

DVD: Spain

Unit 2 China

DVD: China

Unit 3 Peru

DVD: Peru

Unit 4 Tokyo

DVD: Tokyo

Unit 5 New York City

DVD: New York City

Unit 6 Antarctica

DVD: Antarctica

Unit 7 India

DVD: India

Presentations: A country of your choice

評価

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Globe Trotters by Carmella Lieske Cengage Learning

 科目名
 ビジネス・ライティング

 担当教員名
 宮本 正治

 ナンバリング
 学科 社会情報学部-実践英語科目群

 学年4
 クラス

 開講期後期
 必修・選択の別選必,選択

 授業形態
 単位数

 資格関係
 英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目では、実社会に出てから役立つよう「ビジネス英語」の書き方を学びます。テキストに基づいて、(1)ビジネス通信の基本、(2)社交関係の英語、(3)社内の英語、(4)取引関係の英語、(5)雇用関係の英語、を学習します

受講者は、毎回、教科書を予習して出席してください。原則として、ほぼ全員が発表を求められます。また、定期的にライティング・レポートが出されます。その際、この科目は「ライティング」なので、英語の基本的な構文についての知識が必要です。

最終的には、ビジネス英語の基礎知識の修得を目標とします。

内容

1	授業の進め方について
2	(1)ビジネス通信の基本 手紙・ファックス
3	(1)ビジネス通信の基本 電子メール・電話
4	(2) 社交関係の英語 面会の申し入れ・ホテルの予約
5	(2)社交関係の英語 アンケートの回答依頼・資料の送付依頼
6	(3)社内の英語 会議の通知・議事録
7	(3)社内の英語 社内研修の案内・社外研修の報告
8	(4)取引関係の英語 引合い
9	(4)取引関係の英語 注文・代金の回収・クレームと調整
10	(5)雇用関係の英語 履歴書
11	(5)雇用関係の英語 応募の手紙・推薦状
12	(5)雇用関係の英語 面接・面接結果の通知
13	(5)雇用関係の英語 退職願
14	予備日
15	まとめ

評価

授業への参加態度40%

課題・小テスト20%

テスト40%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】豊田暁著 Essentials of Global Business English『ビジネス英語エッセンシャルズ』 南雲堂 科 目 名 パブリック・スピーキング

担当教員名 アナ ウォーカー

ナンバリング

学 科 社会情報学部-実践英語科目群

学 年 4 クラス

開講期 後期 必修・選択の別 選択,選必

授業形態 単位数 2

資格関係 高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/英語

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

Students will learn the skills, preparation and practic

e required to make a good speech in English. The focus

will be on delivery, content, and visual aids. Studen

ts will give a mini-presentation in English on a country of their choice.

内容

Introductions/Holidays

Unit 1 Spain

DVD: Spain

Unit 2 China

DVD: China

Unit 3 Peru

DVD: Peru

Unit 4 Tokyo

DVD: Tokyo

Unit 5 New York City

DVD: New York City

Unit 6 Antarctica

DVD: Antarctica

Unit 7 India

DVD: India

Presentations: A country of your choice

評価

Grades will be based on course work (20%), homework exe

rcises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Globe Trotters by Carmella Lieske

Cengage Learning